



2022年5月13日

各 位

会社名 富士興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 保谷 尚登
(コード番号：5009 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員経理部長 松崎 博文
(TEL. 03-6859-2050)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を下記の通り行うことを決議し、2022年6月29日開催予定の当社第92回定時株主総会に付議することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年3月28日公表)	前年実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	86円00銭 (普通配当 42円00銭) (特別配当 44円00銭)	未定	103円00銭 (普通配当 23円00銭) (特別配当 80円00銭)
配当金総額	565百万円	—	821百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は総還元性向100%を目安とした株主還元を実施（2022年3月期から2024年3月期）する方針であります。

期末配当につきましては、期初に想定していなかった特殊要因を除く当期純利益が当初計画を上回ったこと、及び自己株式の取得により流通株式が減少したことを勘案し当初予想（2021年5月28日公表）の1株当たり普通配当31円に11円を上乗せし42円といたします。

さらに、当期の特殊要因である千葉県船橋市の土地・建物の譲渡益と公開買付対策費用及び自己株式の取得による株主還元を勘案し、1株当たり特別配当を44円といたします。

これにより期末配当は、普通配当42円と特別配当44円を合わせ、1株当たり86円となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	23円00銭	86円00銭 (普通配当 42円00銭) (特別配当 44円00銭)	109円00銭 (普通配当 65円00銭) (特別配当 44円00銭)
前期実績	0円00銭	103円00銭 (普通配当 23円00銭) (特別配当 80円00銭)	103円00銭 (普通配当 23円00銭) (特別配当 80円00銭)

以上